

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和4年12月20日)

- 警察学校射撃場石綿撤去工事の完了について 2
(警務部会計課)
- 令和5年鳥取県警察運営指針及び重点目標について 3
(警務部警務課)
- サイバー攻撃への対処能力の強化のためのセミナーの開催について
..... 4
(警備部警備第一課)

警 察 本 部

警察学校射撃場石綿撤去工事の完了について

令和4年12月20日
警察本部
(警務部会計課)

1 石綿の判明及び対応

令和3年3月、警察学校射撃場の内壁及び天井の吹付け部分に石綿が含有していることが判明したことから、同射撃場の使用を中止し立ち入りを禁止するとともに、国費予算を措置し、令和3年度に工事設計、令和4年度に撤去工事を実施し、この度工事が完了した。

なお、射撃場の石綿含有を受け、石綿を含有する吹付け作業が禁止となった平成7年以前に建設した庁舎及び職員宿舎の再調査を実施し、調査の結果、鳥取市内の職員宿舎1か所で石綿の含有が判明したことから、入居者へ転居を依頼し使用を中止したほか、今後、同宿舎は解体時に法令に基づく処理を実施することとしている。

※ 射撃場及び職員宿舎の石綿濃度測定を実施した結果、石綿の飛散なし

※ 石綿に起因する健康被害の発生なし

2 該当施設

鳥取県警察学校射撃場

鳥取市伏野46番地5

昭和47年3月建築(国費)

昭和58年10月増築(県費)

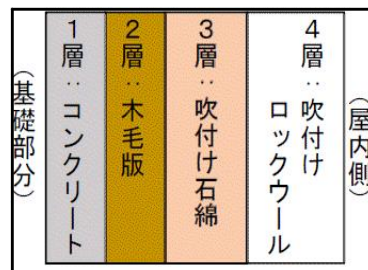
構造:SRC-2

延べ面積:1,008.83㎡

石綿の吹付け範囲:射撃場内壁及び天井(約1,036㎡)



【射撃場内(石綿撤去前)】



【内壁の状況】

3 石綿撤去工事の概要

(1) 工事内容

射撃場の内壁及び天井に施工されている吹付け石綿の撤去及び内壁・天井の復旧工事を行う。また、復旧に併せてLED照明を新設するとともに、経年劣化している防弾堤の改修を行う。

(2) 工事設計(国費)

履行期間 令和3年7月16日から令和3年12月15日

契約金額 2,035,000円

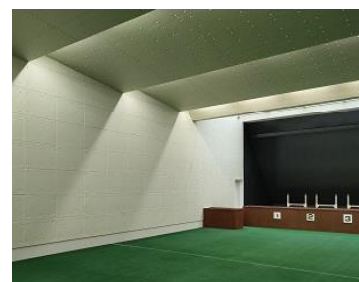
設計業者 有限会社赤山建築設計事務所

(3) 工事(国費)

工事期間 令和4年5月13日から令和4年11月30日

契約金額 79,973,300円

施工業者 こおげ建設株式会社



【石綿撤去後の状況】

4 拳銃射撃訓練

拳銃射撃訓練は石綿の判明後、映像射撃シミュレーター訓練及び琴浦大山警察署射撃場において実射訓練を実施していたが、工事完了に伴い、令和5年1月から警察学校射撃場における運用を再開する予定としている。

令和5年鳥取県警察運営指針及び重点目標について

令和4年12月20日
警察本部
(警務部警務課)

令和5年における県警察の大綱方針である鳥取県警察運営指針及び治安向上のために取り組むべき警察活動の方向性を示す重点目標を次のとおり策定した。

策定した運営指針、重点目標等については、各所属の執務室等に掲示して周知するとともに、各種研修等の機会を通じて組織全体への浸透を図り、引き続き、県民の期待にこたえる警察活動を強力に推進する。

なお、運営指針等の掲示物については、効果的な周知を図ることを目的として、職員から掲示物のデザインを募集し、応募のあったデザイン案の中から全職員による投票等により選定した。



サイバー攻撃への対処能力の強化のためのセミナーの開催について

令和4年12月20日
警察本部
(警備部警備第一課)

1 目的

サイバー攻撃対策に従事する警察職員及びサイバー攻撃の対象となりうる重要インフラ事業者等に対して、最新のサイバー攻撃手法に関する講演及び実演を実施し、サイバー攻撃による被害の未然防止及び官民連携による対処能力の強化を図ることを目的としている。

2 日時・場所

11月28日(月)午後1時5分から午後3時30分までの間
鳥取県警察本部5階 大会議室

3 出席者(37人)

- 鳥取県サイバーテロ対策協議会員
(重要インフラ事業者等12人)
- 鳥取県サイバーセキュリティ対策ネットワーク会員
(民間事業者等7人)
- 警察職員
(警察本部及び警察署員、中国四国管区警察局長18人)



講演の状況

4 講師

(実演)中国四国管区警察局長情報通信部情報技術解析課

支援部第三係専門職 中野雅之 氏

(講演)公立大学法人鳥取環境大学教授

(鳥取県警察サイバーセキュリティ対策アドバイザー) 齊藤明紀 氏

5 内容

(1) 実演(60分)

最新のサイバー攻撃の情勢を解説し、機密情報の窃取などサイバー攻撃の足がかりとして利用されている「ランサムウェア」及び「スマートフォンの遠隔操作」に関するデモンストラーションを交え、有効な具体的対策等を紹介した。

(2) 講演(60分)

サイバーセキュリティの技術的側面の基礎、サイバー攻撃の傾向、セキュリティ教育及び警察への協力について講演をした。

6 反響

セミナー出席者からは、「実際のウイルスの動きが見ることができ参考になった。」「基本的な用語や教育の重要性が確認できてよかった。」等の反響があった。

○ サイバーテロ対策協議会(平成23年11月18日設立)

鳥取県警察及び重要インフラ事業者等で構成し、サイバー攻撃に関する情報交換及び情報共有を行い、サイバー攻撃の未然防止と被害拡大防止を目的に設立

○ 鳥取県サイバーセキュリティ対策ネットワーク(平成28年2月22日設立)

県内の民間事業者で構成された機関・団体、学術機関、行政機関のいわゆる「産・学・官」の連携によりサイバー空間の脅威の低減を図ることを目的として設立